



まなき便り

特別号

明るく、笑顔で安全・安心して
暮らせるまちづくりを

【連絡先】

〒446-0066 安城市池浦町池上 22-2
TEL&FAX.0566-76-8979

～ ご挨拶 ～

春風が、気持ちよい過ごしやすい季節になってまいりました。皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

早いもので、議員になり1期4年が過ぎようとしています。この4年間は、皆さんの声を聞かせていただき、皆さんの代弁者として、一般質問等を通じて行政運営への提案をしてまいりました。本まなき便り特別号にて、そうした4年間の議員活動、地域活動を改めて皆さんにご報告させていただきます。今後も皆さんの声を市政に届け、さらに「明るく、笑顔で安全・安心して暮らせるまちづくりを」目指し引き続き頑張りたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。



市議会議員
松尾 まなき

皆さんからお聞きしたご意見・提案を一般質問で

〈市道大東住吉線自転車通行帯ができるが安全面は大丈夫か?〉とのお声をいただき
質問

工事前に行われた沿線住民等を対象にした説明会で完成後の安全面に関する不安の意見が出ていました。一つに、自転車の通行場所が確保される為、自転車の速度が上がり特に細い道路との交差点部で重大な事故につながる危険はないかとのご意見がでました。行政の回答は整備後の状況を見て注意表示等を検討していくとの回答でしたが、歩行者と自転車利用の安全性の向上を図るためには、完成後では無く工事完成時には道路標示、標識表示等ハードの安全面整備を行う必要があると思っております。

答弁

安全面については、愛知県警察本部との協議により安全対策を進めてまいりました。具体的には、歩道内での自転車通行帯の明記や、生活道路との交差点での安全のため注意喚起の案内板を設置します。また、生活道路との交差点には警察規制及び道路管理者としてカラー舗装等を今年度及び来年度の工事で実施する。

現状

自転車通行帯の明記、カラー舗装、注意喚起の案内板等のハード整備は、行われました。今後は私も含め安全利用を進めましょう。



〈安城市は保育園待機児童はゼロなの?〉とのお声をいただき

質問

待機児童ゼロという非常に良いわけですが、市民の方も質問を聞かれると思いますので改めて聞きます。公・私立保育園全体における定員と申し込み件数と入園率をお伺いします。

答弁

保育園全体における平成25年度の定員は3,830名、4月における園児の人数は3,572人と予想しており、全体の入園率は93.3%となります。園個別では最大で定員の18%増で逆に少ない園は半数を切る申し込みの園もあります。傾向は、中心市街地や新興住宅地で多い反面、市街化調整区域や低年齢児向けに新設したばかりの園は比較的少ない傾向にあります。

現状

児童人口の多い北部地域今本町に私立保育園の新園を市有地を利用し建設費用の一部を補助し平成28年4月に保育定員160人で開園予定としています。



皆さんからお聞きしたご意見・提案への取り組み



〈緑道中井筋池浦町池上地区樹木整備〉のお声をいただき

★この地区のお地蔵さんが緑道内にあり、お地蔵さん祠の前には低木が植わっており、お参りする場所が狭い、特に毎年行われるお地蔵さんの法要には多くの地元の方がお参りをされるため自転車道に人がはみ出し大変危険なので、お地蔵さんの前にある低木を抜き祠の前を広くできないか。とのご意見をいただきました。



低木移植前

★所管である公園緑地課にお地蔵さん前の空間約2mを約7mに広げる相談させていただき、低木をお地蔵さん西側に移植することで話しがまとまり、低木を移動し、お地蔵さん前の空間が広がりました。



低木移植後

〈池浦町丸田地区内道路整備〉のお声をいただき

★この道路は、道路幅が狭く片側が道路と側溝に段差が大きくあり側面が整備されていないので車での上り下り時、道路端に寄ると危険を感じるとの整備の要望をいただきました。

★町内会から土木要望を提出し土木課において検討をして頂き、片側の側面は補修整備を行い、一方は側溝にフタをして道路幅を確保する事で整備が行われ、通行しやすくなりました。



整備後

〈大東住吉線歩道冠水に対する対策〉のお声をいただき



★大東住吉線池浦町大山田上地区の歩道に雨が降ると冠水ともいえる大きな水たまりが複数箇所発生し、ひどい箇所では、歩道の端から端まで水に浸かるというご指摘をいただきました。

★所管である土木課に排水の悪さを相談させていただき、早急の補修整備を要望し、まずは、応急的な処置ではあるが補修工事を早期に行ってもらい冠水は解消されました。

〈新田町小山西地区内側溝改良〉のお声をいただき

★北部幼稚園付近の側溝にフタのない場所があり、園児が落ちてケガをする事故が発生し保護者より側溝改修のご意見をいただきました。

★所管である維持管理課に対処の相談をし、側溝の老朽化もあり設置可能箇所は応急的にフタがされ、恒久的には側溝整備を新規に27年度予算で行う計画が進んでいます。



〈総合運動公園横西尾線踏切の橋に柵を設置〉とのお声をいただき

★この橋は、柵が無く橋幅も狭い、水路も深い為通行するときは、危険を感じて渡るため、橋に柵を設置できないかとのご意見をいただきました。

★所管である土木課にも相談をしてまいり、柵を設置し安全に通行できます。



〈私はこのように考えます。〉

私の地元池浦町の子どもたちは、市道大東住吉線を境に西は中部小学校、東は新田小学校に通っており、子どもの交流が二分されています。夫婦で「子は鎚」と言いますが、子どもを通じて親が交流するとすれば子どもは、町内コミュニティの鎚になっていると思います。小学校が西と東に分かれている為小学生の親世代の交流も少なくなります。小学校の区割り仕方ないとしても池浦に保育園が出来れば親世代の交流も広がるのではと考えており、保育園の誘致を進めたいと思います。

★皆さんからのご意見や提案に対して微力ではございますが、今後も皆さんの代弁者として市政に伝えてまいります。

ご意見があれば、こちらまで▶ 松尾まなきホームページ <http://matsuomanaki.com/>

